



11
 2019

主 題 (2 0 1 9 / 2 0 2 0)

国 際 会 長 : Building today for a better tomorrow. On the MOVE!
 「より良い明日のために今日を築く」 「さあ動こう！」

ア ジ ア 会 長 : Action! With Pride and Pleasure.
 「アクション！」 「誇りと喜びを持って」

西 日 本 区 理 事 : Be wind, Be light. Spirit and Purpose in our Lives.
 「風となれ、ひかりとなれ」「こころ豊かにあるために、輝くために」

中 西 部 長 : We can do it!
 「為せば成る！」

大 阪 ク ラ ブ 会 長 : Let's enjoy Y's Life!
 「楽しもうワイズライフ！」

会 長	脇 本	博	博
直前会長	脇 本	博	博
副 会 長	清 水	汎	汎
	豊 島	正 利	正 利
	森 嶋	弘 明	弘 明
書 記	北 村	知 三	知 三
会 計	牟 大	盛	盛
ブ リ テ ン	清 水	汎	汎
連 絡 主 事	濱 添	吉 生	吉 生

【今月の聖句】

「イエスは、気を落とさずに絶えず祈らなければならないことを教えるために、弟子たちにたとえを話された。」

ルカによる福音書 18 章 1 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

神様は人間を尊重なさいますから、私たちが自分の力で、と考えている内は、神様はそこに無理にご自分の力を働かせようとはなさいません。だから、私たちの側に何もなくなったところで、祈りが聞かれて、神様が働いていく。だから私たちは祈り続けるのです。

(光が丘キリスト教会ホームページより)

【巻頭雑感】

清水 汎

今、韓国と日本は絶交の状態にあり、韓国との付き合いに否定的な意見もありますが、長く友好的にお互いに交流をしてきた国です。韓国の、また朝鮮半島のことを良く知るには、1950年6月25日から3年余りに激列な戦争、朝鮮戦争をよく知ることが大事だと思います。

この戦争で双方北朝鮮、韓国合わせて、軍人、民間合わせて約500万人前後死者が出たと言われ、投下された爆弾66万トン、離散家族1000万人と言われています。太平洋戦争で日本は死者約300万人余、投下された爆弾16万トン、当時の人口比率でも半島で約3000万人、日本で約8000万人です。如何に激烈な戦争が行われたか、想像ができます。1953年7月25日、38度線で国連軍と中朝連合軍で休戦協定が結ばれましたが、現在も平和条約が結ばれず、戦争状態です。

1950年1月12日、アメリカのアチソン国務長官がアメリカの責任を持つ防衛ラインは、フィリピン、日本、アルーシャン列島だと演説し、北朝鮮はスターリン、毛沢東に支援され体制の整わっていない南半島にT34戦車300両、多量の大型兵器、20万の兵力、中国3万、ソ連5千で侵入、釜山まで短時間で追い詰め、アメリカは国連軍を結成、約20万の軍隊派遣、中国も100万の軍隊を派遣、大戦争になったのです。アメリカは軍人力の差を日本の軍事基地からもかなりの多数の爆撃機で爆弾投下したので、日本の太平洋戦争の4倍の爆弾を投下しました。韓国も北朝鮮も産業の80%、電力の80%が壊滅、戦前の所得の2倍以上の損失があり、民間の住宅、資産の損失も60%以上あり、歴史上3年の短期間でこのような壊滅的戦争はなかったと言われていました。

マッカーサー元帥は、トルーマン大統領にこの戦争に原爆投下を願い罷免されました。この戦争によりソ連とアメリカを中心とする冷戦が本格的に始まり、共産主義、民主主義の思想対立が40年余り続き、世界中で国民、軍人が犠牲になりました。韓国はアメリカの支援、日本の賠償金で復興を遂げ先進国になりましたが、北朝鮮は核、ロケットを開発、軍事大国になっています。しかし北の独裁政権下で餓死、虐待で多くの国民が悲惨な目に合っています。

この紙面では十分説明できませんが、この東アジア地域が依然戦争状態にあることを認識することが重要です。

10月号雑感で、終章で「中国、韓国、北朝鮮」は、「中国、ソ連、北朝鮮」の誤りです。深くお詫び申し上げます。

【11月例会プログラム】 (PUBLIC RELATIONS/WELLNESS 月間)

と き：2019年11月12日(火) 18:30～20:30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：北村知三メン

1. 開会の鐘 脇本 博 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 今月のみことば 田尻 忠邦
5. 会長報告
6. 「日々の糧」斉唱・晩餐
7. 会食
8. 講演講師：西野洋治氏
テーマ 「多くの本から日本近現代史を学ぶ」
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース
12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受付：脇本・牟・植野

- ★今月の誕生日；宇野 義男（28）
- ★メネットさんお誕生日；崔 金順（15） 小川 美由紀（29）
- ★ご結婚記念日；田尻忠邦・田尻須賀子（03） 脇本博・脇本真知子（24）

『11月スピーカー西野洋治先生のプロフィール』

1948年（昭和23年）生まれ、岐阜出身。

地元、県立商業高校を卒業後、三和銀行岐阜支店をスタートに11ヶ店を経験して最終奈良支店を最後に定年退職しました。

退職後、9年程事業承継コンサルの仕事をしました。老舗專業会社の相続問題全般の非常に特殊な仕事です（弁護士・税理士・会計士・司法書士・弁理士・不動産鑑定士さんなどと一緒に仕事しました）。今でも病院の理事長、会社の会長・社長・顧問さんのよろず和談に乗っています。経験と人脈が物言う仕事で、各専門家の先生方の通訳みたいな仕事です。

私は団塊の世代、71歳です。自分の父親とは違い、全く戦争のない平和な時代を過ごさせていただきました。私達の恩師の方々は、先の戦争がトラウマとなっていて、「戦前」＝「悪」となり、日本の近現代史を教えてくれませんでした。

脇本先生のグループが私的に日本の近現代史を勉強されているのを伝え聞き、7年程前から参加させて頂いております。YMCAさんの教室をお借りして、学んでおります。いつも有難うございます。

最近ではその勉強会は、それぞれ参加者が交替で講師役を務め、私が記念すべき第101回目の講師役を仰せつかり行いました。その内容がユニークだった様で、今回の運びとなりました。

テーマ 『多くの本から日本近現代史を学ぶ』とします。

戦後の高度経済成長時代の話やバブルの経験の失敗談。お金が人生人格まで狂わせる話や現代日本のクールジャパンの話をしたと考えております。評論や批判の話ではなく、私達年寄りが今後どう社会に参画し、お役に立てていけるのか、ジックリ考えてみたいと思っております。

【第2例会のご案内】

と き：2019年11月19日（火） 19：00～21：00

ところ：大阪土佐堀YMCA 701号室

（変更になることもあります）

【10月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	9 (75.0)	1	8
広義会員	2	0	0	
計	14	9	1	8

☆ニコニコ献金； 10,500円

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター；今井利子様（大阪なかのしま）、谷正一様（大阪西）

★ゲスト；矢持進様（講師：大阪市立大学名誉教授）、西村俊彦様（矢持氏友人）

高田直明様（矢持氏友人）、西埜隆文様（田尻メン友人）

胡田（えびすだ）倫宏様（サポーター）、山原雅弘様（大阪クラブ友人）

【10月例会報告】

濱添 吉生

あれだけ暑い日が続いていたのに、気がつけばもう秋の虫たちが鳴き始め、からりとした涼しい風が吹き過ぎしやすい季節となりました。

B F / E F 強調月間の10月例会は10月8日（火）、田尻忠邦メンの司会で行われました。開会の鐘、脇本博会長、出席者のクラブソング、ゲストメネット紹介、今月のみことば、会長報告と進みました。そして「日々の糧」斉唱後、晚餐・会食のあとに講演が始まりました。今月の講演は大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻名誉教授の矢持進をお招きし、「水の綺麗な大阪湾は良いことばかりじゃない！」サブタイトルとして現状と課題から見える弊害と期待と題した、とても興味あるものでした。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「2025年大阪・関西万博」が大阪湾の夢洲で計画されています。かつて大阪湾は過栄養化が進み、赤潮や貧酸素水塊の発生などで「死の海」と呼ばれていましたが、近年汚濁負荷の減少に伴い水質が改善し、水のきれいな大阪湾に近づきつつありますが、良いことばかりではないようです。「大阪湾の湾奥沿岸と沖合域の環境ギャップ」とともに、生態系の一部復活、地産地消、SDGs（Sustainable Development Goals）に関連する取り組みとして、都市河川「大和川」におけるアユの復活と湾東部域におけるマガキ養殖の可能性についてもお聞きすることができました。多くの研究データや画像から報告説明がなされ、講演後は様々な質問がありました。

講演後は、誕生日・結婚記念日のお祝い、ニコニコ、インフォメーション、YMCAニュース、そして脇本博会長の閉会の鐘をもって例会が終了しました。



【10月第2例会・役員会報告】

日時：2019年10月15日（火） 19:00～20:30

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：脇本博会長、北村知三、牟大盛、田尻忠邦、脇本真知子メネット会長

協議事項：

1) 11例会;(PUBLIC RELATIONS/WELLNESS 強調月間)

11月12日(火)午後6時半から、場所:大阪YMCA土佐堀館10F(101号室)

講師:西野洋治氏(脇本会長友人)

テーマ:「多くの本から日本近現代史を学ぶ」(車代1万円)(プロジェクターは不要)

司会:北村 受付:脇本、牟、植野

—12月12日(木) クリスマス祝会:午後7時から、場所:新大阪クライトンホテル

茨木クラブ、西クラブとの3クラブ合同例会、ホストは西クラブ、会費:5千円

音楽は山原氏(大阪クラブゲスト)紹介のゴスペル(チャリティオークションあり)

—(‘20年)1月例会:1月11日(土)中西部新年合同例会をもってクラブ例会とする

時間:AM11:30受付 12:00開宴 場所:大阪倶楽部会館 会費:8千円

—同1月第2例会:1月21日(火)午後6時半から(7時から食事会)場所:「徐園」

会費:4千円

2) 行事予定

① 他クラブ周年記念の件、下記3クラブの周年記念への参加者募集と祝電・祝儀の用意

—熊本クラブ創立70周年(チャーター月8月)・・・祝儀は送り済

周年例会:(‘20年)3月15日(日) キャッスルホテル(熊本)

—和歌山クラブ創立70周年(チャーター月12月)

周年例会:(‘19年)12月1日(日)12:00(開会)~ Hグランヴィア和歌山(1万円)

—神戸クラブ創立90周年(チャーター月’20年2月)

周年例会:(‘20年)2月22日(土)2:00PM~ ANAクラウンプラザH(1万円)

② 部会の件;

—10/26(土)西中国部部会(グランドプリンスH広島)(12:00受付 13:00開始)(1万円)

③ その他イベント

—10/09(水)中西部・Yチャリティゴルフコンペ(亀岡ゴルフクラブ) 牟メン参加

—10/19(土)「YYYフォーラム」(六甲山YMCA 10:00AM~18:00 参加費5千円)

・フォーラム兼六甲山YMCA設備整備事業を実施。大阪クラブ担当の牟主査

・参加者:牟、北村 他60名位予定

—*11月4日(月・祝)土佐堀カーニバル:

・シンエイフードのカレーライス300食予定(1食300円)・・・森嶋メンに依頼済

・参加者:牟、植野、田尻、脇本メネット、HHリーダー会(高土さん他)

3) その他検討事項

① ブリテン編集の件:

—例会報告担当者:10月濱添、11月藤岡、12月末岡、1月清水(汎)、2月田尻

② 次期会長、次次期会長選出の件及び次次期中西部部長推薦の件は継続審議となった。

③ 西日本区からY’サ事業についてアンケートが来ており、脇本会長より区へ返答。

④ 入会候補者があり、入会時期などについて話し合った。

⑤ 「條さんをしのぶ会」は来春、大阪クラブ主催で実施する予定となった。

11月以後の部会、YMCAのイベントスケジュール（*印は大阪土佐堀YMCA行事）

* 11/04（月・祝） 土佐堀カーニバル

* 11/23（土） 大阪YMCA大会

12/01（日） 和歌山クラブ創立70周年記念例会（Hグランヴィア和歌山）

* 12/06（金） 土佐堀Yクリスマスコンサート

* 12/21（土） 土佐堀Yユースリーダーの日の集い

2020年

1/11（土） 中西部合同新年会（大阪クラブ1月例会とする）

* 2/01（土） 土佐堀Yチャリティボーリング大会

2/22（土） 神戸クラブ創立90周年記念例会（ANAクラウンプラザH）（2:00PM～）

2/（未定） 中西部メネットアワー

3/15（日） 熊本クラブ創立70周年記念例会（熊本キャッスルH）

5/05（火・祝） 京都ウエストクラブ創立40周年記念例会（京都国際会館）

6/13（土）～6/14（日） 西日本区大会（大津市民会館/琵琶湖H）

【六甲部・瀬戸山陰部 合同部会参加報告】

牟 大盛

9月28日13時から、神戸六甲アイランドの中に立地する神戸ベイシェラトンで開催しました。震災後、目覚ましい復興を遂げた神戸を久しぶりに訪ねましたが、震災の記憶を思い出さないほど、復興が進んでいる姿に改めて驚きました。人々の、復興へ向けた団結と熱意に触れた思いでした。

六甲部・瀬戸山陰部が分離して18年を迎えた今年、約200名のワイズの集いを持って合同部会が持たれました。

式典は、芦屋クラブ島田メンの総合司会で、柏原佳子六甲部部長と三宅敬瀬戸山陰部直前部長の開会宣言と点鐘で合同例会が開催されました。芦屋浜教会の塚本牧師による、聖句コレヘトの言葉4章9節の「ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。」とのみ言葉をもって奨励があり、来賓として井上神戸Y総主事、八杉姫路Y総主事、田中アジア太平洋地域会長、戸所理事の順で祝辞がありました。また、森田恵三ワイズ将来構想決意表明「ワイズ100年を迎える2022年に2022名の会員達成を！」の決意表明を全員でしました。ちなみに現在の会員数は1453名との事でした。

第2部懇親会は、大田六甲部直前部長の食前感謝と長寿瀬戸山陰部次期部長の乾杯で歓談、会食です。姫路グローバルバンド、COPAINのバンド演奏をBGMに素晴らしい雰囲気の中、和気あいあいとした懇談会が進みました。次期区大会や部会などのアピールの後、実行委員会挨拶と、両部長の閉会点鐘で合同部会が無事終わりました。クラブからは、北村メンと牟メンが参加しました。

【中西部会報告】

田尻 忠邦

第23回中西部会が10月5日（土）午前11時30分から茨木クラブの主催で、茨木市役所9階の茨木スカイレストランで開催されました。中西部以外からは中部、びわこ部、京都部、阪和部、六甲部、瀬戸山陰部、西中国部、九州部から合計23クラブからの参加があり、出席者総数は134名でした。ちな

みに大阪クラブからは、脇本会長、脇本メネット、清水、北村、牟、田尻の各メンの6名が出席しました。

掛谷太郎中西部部長の開会点鐘で部会は始まりしました。部長挨拶で印象深かったのは、「20年前の中西部の会員数は200人を優に超えていましたが、現在は120数人と半減しています。今後20年間でさらに半減することなく、今EMCに力を入れなければ危機的状況を迎えることとなります。」という発言でした。また、来賓として40代前半の福岡洋一茨木市長が挨拶をされ、ワイズメンズクラブの幅広いボランティア活動に期待を寄せられていました。

基調講演には、スリランカ出身の羽衣国際大学教授のにしゃんたさんが「日本で知った『幸せ』の値段」というテーマで留学生として来日し、多くの人と出会う中で勉学を重ね、大学教授となり、日本に恩返しをしたいという気持ちで先の参院選に出馬するも落選するまでのライフストーリーをユーモアたっぷりにお話されました。

引き続き、吉田由美次期中西部部長の乾杯の発声で会食が始まりました。そして会食後のアトラクションは辻本明日香氏と柴田夏未氏によるヴァイオリン演奏でした。クラシックからジャパニーズポップスに至る聴衆を飽きさせない選曲でした。特に辻本さんは、小学校低学年の時にチャリティコンサートでインドを訪れた時のストリートチルドレンの実態にショックを受けたものの、先ほどまで物乞いをしていた子供たちが一たび演奏を始めると笑顔でコンサートを楽しんでいる様子に音楽の持つ力に衝撃を受けたそうです。それが原体験となって、今では毎年インドを訪れ、ストリートチルドレンのための学校建設の目的でコンサートツアーをしているそうです。このような国際的なボランティア活動をしている音楽家は中西部会に相応しい演奏者だと思いました。

あっという間に予定の時間は過ぎ、定刻の午後3時に掛谷部長の閉会点鐘で中西部会はお開きとなりました。参加者は、挨拶にあった「為せば成る、為さねばならぬ何事も」を胸に会員増強の誓いを新たに家路に着きました。



【2019年 YY (Y) フォーラム開催報告】

中西部Yサ・ユース事業主査 牟 大盛

10月19日土曜日のあいにくの雨天の中、ワイズ28名、Y職員4名、日本語学校留学生25名の総数57名のYYYメンバーが、六甲山YMCAに午前10時から集いました。当初のプログラムでは、午前中は六甲山Yにて設備整備事業の予定でしたが、午後から曇りとの予報のため、急きょYY (Y) フォーラムに変更しました。

研修室Cにて、掛谷中西部部長の開会点鐘とワイズ斉唱のあと、荒川Yサ・ユース主任による「あなたのその想いを生かすために」という主題でユースへの応援メッセージがございました。

その後、自国第一主義と地球温暖化、紛争激化を踏まえ、6班に分かれての「世界平和と私の夢について」の分団懇談会を持ちました。懇談会后、各班別に留学生を発表者として分団の内容を発表して貰いました。

A班—ベトナムのフアン（男）さんは、観光事業を通して世界の人にベトナムの歴史と文化を紹介し、世界平和に貢献したい。

B班—台湾のテイ（男）さんは、相互の文化・宗教を尊重しあう時、経済も豊かになり世界平和につながる。

C班—中国のグオ（女）さんは、政治や国籍でなく、それぞれの人格を尊重した人間関係を築くとき世界平和につながる。

D班—ベトナムのグエン（女）さんは、国籍とは関係なく協力し合う、日本とベトナムの国際関係の仕事を通して、世界平和につなげたい。

E班—中国のコ（女）さんは、平和は人と人との交流があつての事。勉強をして、旅行者に入社してそれぞれの国の文化を紹介したい。

F班—ベトナムのマイ（男）さんは、先ずは勉強に励み、日本の旅行で理解を深め、親孝行し、その心を子孫に伝えて平和な世界につなげたい。愛の漢字は、心を抜いたら相手を受けるとの意味なので、相手を尊重しましょう！とのメッセージでした。

山佐亜津子さん（Y職員・ワイズ）の食前感謝で昼食の後、六甲山YMCAの設備整備事業ですが、継続して雨天のため2チームが一组となり、①研修所AB本館1, 2, 3号館のサッシ掃除、②大中浴場の掃除、③新館第2ホール、研修所Eの掃除と約2時間の作業開始です。六甲山山上は、いわば雲の中に存在する標高のため、建物外部は勿論、内部も湿気がこもり、大勢のマンパワーでそれでも、Y職員が驚くほど綺麗な出来栄えとの評価でした。皆さん本当にご苦労様でした。

午後3時30分からは、バルコニーで雨天の中、テントの下で4組に分かれてBBQを楽しくいただきました。17時からは、なかのしまクラブの次期部長の吉田さんとセンチニアルクラブの芝田さん（バンジョー奏者）と西日本区メネット主任、大野勉メンのギターと歌の楽しい交流の時間です。ジャンルは、日本の童謡、懐メロ、ウエスタンと幅広い中、歌詞を皆でなぞり乍ら声を合わせて、皆で楽しくも和やかな1時間でした。

また、このフォーラムでは、台風15・19号被災者への献金も行い、総額25,611円の募金が集まりました。

午前10時から午後6時まで長い1日でしたが、とても意義深いYY（Y）フォーラムを、吉田次期部長の閉会点鐘で無事終える事ができました。



【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第319回早天祈祷会☆

日時…2019年11月15日（金） 7:30～8:30

証し…三浦 美代子 さん（大阪YMCA英語幼児園土佐堀園スタッフ）

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

家の音 妻は何でも 聞き分ける

厳肅に 令和のために 大嘗祭

米中の 覇権争い いつ晴れる

癌に勝つ 心と体を 気楽に

競争に 遅れ負けるも 人生だ

ワイズメン 奉仕精神 輝かす

【編集後記】

今月は戦争のことを書きましたが、今後このようなことが起こらないことを願って書きました。

10月22日、天皇の即位礼「即位礼正殿の儀」が行われました。日本が一体となり、いつまでも平和が続くことを願っています。

(編集委員：清水 汎)